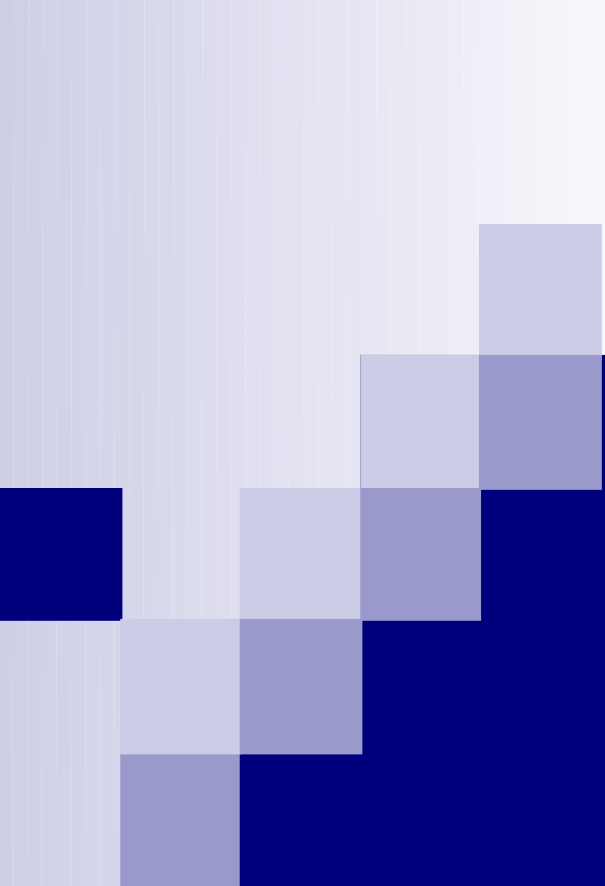




IKEA Group corporate

相澤	慎也	泉谷	紀子
中嶋	五月	堀	佳菜絵
岸田	裕樹	難波	経太
増田	歩	類家	麻奈美



IKEAを選んだ理由

- 最近急激に知名度を上げている企業だから
- 家具の小売業として、自分たちも消費者として直接関与できる企業だから
- 一度進出に失敗したにもかかわらず、再度日本市場に参入を果たした経営手腕に興味を持ったから

IKEAとは

- IKEAは、スウェーデン発祥の世界最大家具小売店。世界34カ国、239店舗を出店しており、そのうち24カ国212店舗が直営店となっている。
- 郊外に「IKEA Store」と呼ばれる大規模な店舗を構える方法で展開しているが、カタログやインターネットによる販売も行っている。家具にはスウェーデン語の名前がついているのが特徴。

会社概要

- 正式社名 **IKEA Group corporate**
- 設立 **1943年 IKEA創業**
 1958年 一号店「エルムフルト店」設立
- 代表者 **アンダッシュ・ダルヴィッグ(IKEAグループ社長)**
- 資本金 **未公開**
- 従業員数 **90,000人**

歴史

- 1943年 イングヴァルが17歳のときに創業
 ペン、財布などの安売り雑貨店
- 1947年 家具の取り扱いを開始
- 1951年 家具のカatalog販売をスタート
- 1953年 最初のショールームをオープン
- 1956年 フラットパックを導入
 フラットパックにしてお客様自身で組み立てて
 もらえるように家具をデザイン

- 
- 
- 1958年 IKEA Store第一号店がエルムフルトにオープン
 - 1963年 スウェーデン国外での積極的な展開
 - 1969年 パーティクルボードの登場によりIKEAが発展
 - 1999年 IKEAの社員数が4大陸29カ国の150店舗を
越えるグローバル規模で、53,000人に
 - 2006年 世界34カ国・地域に合計239店舗

企業理念

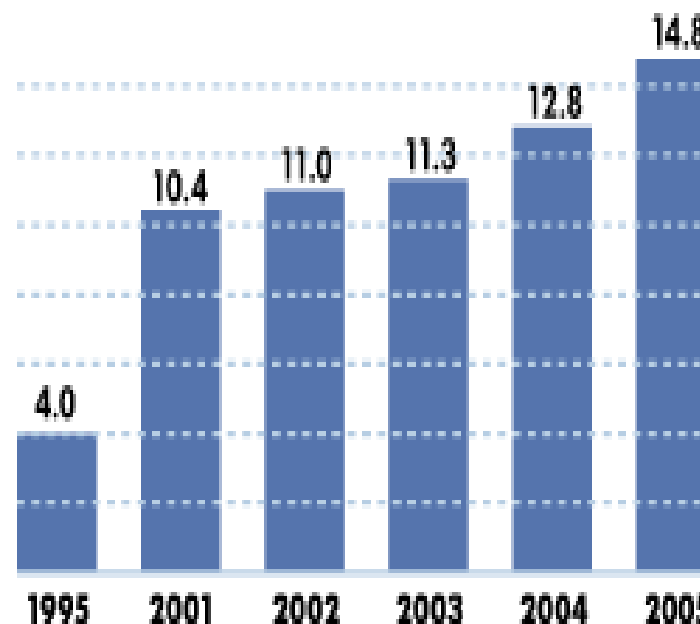
- 機能的で優れたデザインの製品を幅広く取り揃え、より多くの方々にご購入いただけるようできる限り手ごろな価格でご提供すること



売上高

- 148億ユーロ
→日本円にすると約2兆1000億
円 (2005年8月末)

- 売上高トップ5カ国
 - ドイツ 19%
 - アメリカ 11%
 - イギリス 11%
 - フランス 9%
 - スウェーデン 8%



'50～'60における成功要因

- 今では当たり前になっているSPA(製造小売)を家具業界で初めて採用。

その際、

- ショールームの開設
- 自社デザインのみ取り扱い
- フラットパック

をいち早く導入



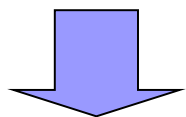
環境対策

1980年代から

- ホルムアルデヒド放出量の厳格化
- 熱帯雨林の木材ではなく、認証森林(植林)による木材の徹底的使用
- 2002年 IKEA鉄道の設立
→今現在も各国で建設工事が進行中

社会活動

- Unicefへの協力・・・チャリティー玩具の販売



「質の高い教育は児童労働を防ぐ方法のひとつ」

- ・インドの児童を小学校へ入学させる
- ・コソボの学校の再建・修復 など

- WHOとの協力

- ・予防注射プロジェクト



今後の流れ

2回目

- IKEA JAPANにおける経営戦略
- 日本国内での家具業界の現状

3回目

- IKEAの今後の展望について、私たちの見解